

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口

2021年度事業報告及び決算報告

2021年度事業・活動報告

1 事業期間 2021年4月1日～2022年3月31日

2 年度総括

新型コロナウイルスの影響から管理施設の一時的な閉館や企画イベントの縮小・中止がありましたが、感染対策を行いながらできる事業を行った一年でした。大きな継続事業はおおむね予定通り進めることができました。結果として川口きずな館とJR川口プラザは前年と同等の利用者がありました。川口運動公園はコスプレ利用などを取り組みましたが利用者が減少しています。地域の足であるコミュニティバスは若干の利用者数が減少しました。自主事業は厳しい状態でしたが、川口町商工会様や川口観光協会様との協力関係をつくることができ、新たにSNSを活用した川口地域の情報発信事業に取り組み、軌道に乗りつつあります。

3 諸会議

1) 2021年度 総会の開催

2021年5月29日（土）

※新型コロナウイルス感染予防のため、書面議決にて開催

会員数：個人169名・団体5団体 合計174名

書面議決書：返信109枚（賛成108票・反対1票）

議案について、書面議決票が過半数を超えたため、原案通り、承認可決された。

2) 理事会の開催

第1回：2021年5月7日（金） 第2回：5月29日（土） 第3回：7月28日（水）

第4回：11月1日（月） 第5回：2022年2月22日（火） 第6回：4月20日（水）

2021年度事業報告

1.川口きずな館

施設管理及び運営事業

事業区分：長岡市補助金事業

内 容：地域の絆・川口物語を後世に伝える事業

【実施概要】 誰もが楽しめる川口きずな館づくり。（「あなたが主役」のイベント・「川口きずな館が主催」のイベント・「子育て応援☆まったり会」子育て世代の交流の場）川口きずな館の来館者満足度向上。（カフェ機能や館内外レイアウトの充実）地域の絆の収集と活用・広報活動の実施。

【実績】 来館者数 5,832 人（前年 5,078人）
1年間の開催イベント件数 12件（前年 11件）

【所見】 長岡市の指導により、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月15日～6月14日・9月3日～9月16日まで臨時休館となったが、カフェ機能や館内外のレイアウトを充実させることによりリピーターを獲得し、来館者数は昨年より増加した。
イベントについては、県と市の指針に従いながら参加者が安心して参加できるように新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催した。
“あそびから学ぶ防災”をコンセプトに、来館者が二度三度と足を運ぶことのできる中越大震災メモリアル施設として「つどえる防災学習イベント」を行った。
「あなたが主役」の持ち込み企画については、「ワサコキイベント」としてきずな館の利用方法を明確化することで参加者を増やした。
地域の絆の収集と活用・広報活動の実施については、後述の情報発信チームに活動を任せることとなった。



防災体験教室



きずなDAYS

2.川口運動公園

施設管理及び運営事業

事業区分：長岡市指定管理業務（公園施設等維持管理事業）

内 容：川口運動公園の指定管理の業務。グリーン産業株式会社・株式会社山崎組・NPO法人くらしサポート越後川口の三社によるJV「川口運動公園運営グループ」での運営。

【実施概要】 自然を満喫。気軽に遊べるピクニック広場から本格アウトドアもできるキャンプ場、野球場、テニスコート、体育館、室内ゲートボール場とスポーツ施設も充実。子供からシニアまで気軽に楽しめる公園として運営。

【実績】 運動エリア 6,447人（前年 4,740人）売上 607,000円（前年 566,850円）
キャンプ場 715人（前年 648人）売上 1,156,687円（前年 1,144,010円）

【所見】 長岡市の指導により、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月15日～6月14日・9月3日～9月16日は休園。県外からの利用者は利用自粛などもあり、利用者数は感染症発生前に比べ大幅減であったが、昨今のキャンプブームのため冬期閉鎖直前までキャンプ場の利用者がいた。自主事業については、外部講師や団体に委託を行い、新型コロナウイルス感染予防策を行いながら実施した。施設の利用者減少対策、公園の活性化対策として、市と協議を行いながらスポーツ利用に限定せず、さまざまな利用ができることをPRし、「コスプレ利用」など各施設の特性を生かした利用促進を行っている。



2022 雪ロケ撮影 KAWACOS

追加開催決定 3月27日(日)

受付10:30
撮影終了16:00
更衣室撤収16:45

料金:お一人様2000円
人数上限40名

血糊抜刀 OK

受付場所:社のかたらい(えちご川口温泉隣)
新潟県長岡市川口中山2538-12
暖房完備 無料駐車場あり

300m×100mの
広い雪原

★2週間前までに予約★
ご予約・お問い合わせ
カワコスDM→@kawacos.kwgc
メール→chabudai.kwgc@gmail.com
主催:一般社団法人がわおちゃふだい

会場を汚損しない血糊OK
雪に撒くのもOK

更衣室休憩所 社のかたらい(200名収容可能)

車で2分でえちご川口温泉があります
レストランもあり、アフターにオススメ!

Twitterで【カワコス 雪】で検索すると例年の様子が見れます!



雪上コスプレ撮影会

コスプレ撮影募集チラシ

3.コミュニティバス

地域公共交通運行管理事業

事業区分：長岡市川口地域生活交通運行補助金事業

内 容：地域の足となる「コミュニティバス」の運行管理事業。

【実施概要】 交通弱者や買い物など生活交通を必要とする人が主に利用する「地域の足となるコミュニティバス」の運行を実施。

2021年4月1日よりダイヤの改定を実施。運行時間、運行本数などの見直しを行った。

【実績】 利用者数 7,652人（前年 7,861人）

【所見】 昨年度と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のため「緊急事態宣言」や「不要不急の外出自粛」などにより外に出ることが制限されたことで利用者数が減少した。人口比率でも運行開始当時の平成25年より700人以上の人口減少となっており、利用者数を増加させることが厳しい現状となっている。

ダイヤ改正については、より利用しやすい形となるよう川口支所や川口プラザでの乗り換えがスムーズにできるようにしたことで、利用者からは好評をいただいている。

【広報資料】

川口地域バス(黄色いバス)
令和3年4月1日～
利用ガイド

運行ルート時刻表

お問い合わせ先
特定非営利活動法人
くらしサポート越後川口
電話: 0258-81-5200

**令和3年4月1日(木)から
黄色いバスの運行ダイヤが変わります!**

日頃より地域の皆さんのご愛顧いただいている「黄色いバス」ですが、利用改善に伴い運行内容、運行ダイヤ・ルートを改定することになりました。
新ダイヤでの運行は4月1日(木)より始まります!
これからも黄色いバスをよろしくお願いいたします!

【新しい運行ダイヤのポイント】
各停留所の発着時間が変わります!
詳しくは時刻表をご確認ください。

西川口田山線が川口支所停留所を経由!
すべての路線で、「ぬくもり荘(川口プラザ)」・「川口支所」にて乗車が出来ます。

【お願いとご案内】
シートベルト着用の徹底にご協力ください!
安全運転に徹しておりますが、ご乗車いただくお客さまの安全のためご協力をお願いいたします。

遅延や連休について
事故や災害等による運行障害が発生した際、連休や大幅な遅れが見込まれる場合があります。

お得な「回数券」をご利用ください!
「川口地域バス回数乗車券」1枚1,000円(100円券 11枚つくり)
販売は「黄色いバス車内・川口プラザ」で行っています。
また、利用の多い方は「川口地域バス定期券」もあります。
詳しくは下記連絡先までお問い合わせください。

くらしサポート越後川口 [事務局] 〒949-7513 新潟県長岡市西川口1250
JR東日本信濃川発着所R川口プラザ内
<http://www.kurasapo.org/> 川口プラザ TEL 0258-81-5200(受付時間 09:15-18:00)

コミュニティバス時刻表 (2021年度版)

4.JR川口プラザ

施設管理及び運営事業

事業区分：JR東日本信濃川発電所PR川口プラザ施設管理

内 容：気軽に集える場所の提供。

【実施概要】 施設の管理運営、老若男女が交流できるイベントの実施。
(誰もが参加でき、楽しみながら活躍できる場事業)

【実績】 来館者数 4,559人 (前年 4,328人)
1年間の開催イベント件数 8件 (前年 8件)

【所見】 年度前半は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、定期利用者が利用を控えることが多々あり、利用者数は大きく増えなかった。10月以降より感染も落ち着きだし、定期利用者の利用がほぼコロナ禍前に戻りつつある。

各交流イベントは新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施。イベントには地域内に住む高齢者層の参加も多くあり、限られた人数ではあるが交流事業としての役割を果たせた。

利用者数を増やす取り組みとして、期間限定のドリンクやカフェメニューを販売した。



プラザde寄合っこ
「春の山菜ワンコインキッチン」



プラザde寄合っこ
「お茶会」



写真左
甘酒を使った
オリジナルシェイク



写真右
バニラアイスクリームに
選べるソースで
お好きな味に

5.くらサポ自主事業

1 レンタカー事業

事業区分：自主事業

内 容：10人乗りトヨタハイエース（ETC車載器付）管理貸出。

【実施概要】 予約管理の徹底。アルコールも用いた車内清掃の実施。

【実績】 会員 13件 一般 2件 コミュニティバス予備車両（代替車） 26件
合計 41件（前年 65件）
売上 508,200円（前年 646,250円）

【所見】 新型コロナウイルスの影響により旅行などの機会が減り、貸出件数が減少した。

2 会員懇談会

事業区分：自主事業

内 容：くらサポ会員の皆さんとくらサポ理事・職員が直接コミュニケーションを取れる場。

【実施概要】 お買い物ツアーや観光旅行など、会員の皆さんが楽しめる企画を計画。

【実績】 新型コロナウイルス感染防止のため開催なし。

3 出張くらサポ茶会

事業区分：自主事業

内 容：各地域の集会所などを使い、地域内の多世代交流の場として企画。
くらサポの活動報告や説明などを直接地域の方へ伝えられる場として活用。

【実施概要】 くらサポ：活動報告、困ったことなどの聞き取りや時事問題の聞き取り。

【実績】 新型コロナウイルス感染防止のため開催なし。

4 お互いさまサポート

事業区分：自主事業

内 容：ちょこっと困ったことを会員間でお互いに助け合える事業

【実施概要】 まかせて会員：お手伝い、協力できる人。
おねがい会員：困ったことがあるのでお手伝いしてほしい人。

【実績】 電球交換・ワクチン集団接種会場への送迎

【所見】 サポート内容やシステムがわかりづらく、大きな成果が得られなかった。

5 商工会・観光協会協力事業（かわぐっち活用）

事業区分：自主事業「川口観光協会協力事業」

内 容：川口地域公式マスコットキャラクター「かわぐっち」を活用した川口地域の魅力発信事業。

【実施概要】 川口観光協会から「かわぐっちの有効活用への協力」依頼があり、以下の内容で協力を行った。

- ・ TwitterなどSNSを活用した情報の発信
- ・ イベントの参加
- ・ グッズの製作、販売
- ・ 川口地域の情報収集（SNS掲載用写真撮影、動画撮影など）

【実績】 Twitterを活用した情報の発信を行った。こまめに発信し続けることにより、フォロワー数が1,600人となった。

発信した内容に対し興味を持ってもらい、川口地域外から訪れる人がいた。ファンから私書箱へプレゼントや年賀状(合計93通)が届くなどした。

【所見】 「かわぐっち」がSNSを通じて川口地域の魅力を地域内外を問わず発信し続けることで、地域や新たな人たちのコミュニティをつなげつつある。

また、情報をキャッチしやすく手軽に管理できるSNSを使って地元商店の紹介などを行うことで、地域外はもちろんのこと、地域内からも今まで利用が少なかった客層からの来店があったなど成果が出つつある。



かわぐっちの活動

ファンからのプレゼントやSNSの活用、子供たちとの交流

6 川口地域情報発信事業（2021年度新規事業）

事業区分：長岡市補助金事業「持続的な地域づくり団体支援」自主事業「情報発信チーム」

内 容：川口地域の情報をまとめ、さまざまな形で発信を行っていく事業。

【実施概要】 「観光の窓口（かわぐちコンシェルジュ）」として川口地域の商工・観光情報をSNSやホームページなどを活用し、地域内外を問わず情報が得やすく常に最新の情報がわかるように発信を行った。

【実績】 Twitterは「NPO法人くらしサポート越後川口」を活用し、申請当初より32人フォロワーが増加し、462人となった。

YouTubeは「川口観光協会」を活用し、申請当初より139人登録者数が増加し、186人となった。

Instagramは「くらしサポInstagram」を活用し、申請当初より25人フォロワーが増加し、110人となった。

2021年11月11日には「川口観光協会Instagram」の開設を行った。

フォロワー数は125人。

2022年3月25日には「かわぐちコンシェルジュ」LINEの開設を行う。

また、見てわかる情報「動画・画像を使った広報活動」として、川口まつりや雪洞火ぼたる祭、ARスタンプラリーなどの撮影映像・写真を編集し、投稿を行った。

川口地域の情報収集のため地域を周り、10.23追悼式典や道の駅あぐりの里のイベントなどに参加した。

【所見】 飲食店や商店の店主などに「SNSを使った情報発信の必要性」について、理解を得るのに時間を要したが、SNS管理やチラシ作成、動画編集など一定数の需要ができつつある。



飲食店情報パンフレット

営業時間やテイクアウト情報など細かいお店の情報を掲載

7 くらサポ10周年企画展「サポフェス」

【実施概要】 設立10周年を迎え、会員の皆さんとともに節目を祝う催し物「サポフェス」を開催。

【実績】 新型コロナウイルス感染防止のため開催を断念。

代わりに記念品を製作し、会員全員へ配布を行った。

【所見】 来年度の開催・内容については情勢を見極めたうえで検討を行う。

8 会員の確保

【実施概要】 コミュニティバス利用者やイベント参加者へ会員勧誘などを実施。

【実績】 新規会員 13名・退会会員 11名・退会団体 1団体

【所見】 年齢などの理由により退会希望者がいたが、前年度より会員数は増加した。
勧誘活動の効果もあり、イベント参加時に入会される方もいた。

(2022年3月末日現在)

会員数	2020年度		2021年度
世帯会員	169名(世帯)	→	171名(世帯)
団体会員	5団体	→	4団体

※年度途中入会会員8名は2021年度会費免除

決 算 報 告 書

第11期

自 2021年4月 1日

至 2022年3月31日

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口

新潟県長岡市西川口1250番地

2021年度 活動計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

科 目	金 額 (単位:円)		備 考
I 経常収益	2021年度予算	2021年度決算	
1. 受取会費	460,000	366,000	
正会員受取会費	400,000	326,000	@2,000円×163名
団体会員受取会費	60,000	40,000	@10,000円×4団体
2. 事業収益	42,870,000	46,031,203	
1) 事業収益			
自主事業収益	1,300,000	1,198,000	(B1) コミュニティバス利用運賃収入
	800,000	508,200	(B2) レンタカー収入
	500,000	449,512	(B3) カフェ売上・イベント参加収入
受託事業収益	8,580,000	8,714,089	(B4) 川口プラザ管理運営
	8,000,000	8,352,713	(B5) 運動公園指定管理3社JV (50%配分)
	360,000	1,953,900	(B6) 川口観光協会
2) 補助金			
	11,800,000	11,750,029	(C1) 長岡市補助金 (川口きずな館管理運営・防災学習)
	11,530,000	11,530,000	(C2) 長岡市補助金 (コミュニティバス運行管理)
	0	1,574,760	(C3) 長岡市補助金 (情報発信)
3. その他収益	100,000	166,337	
受取利息	0	164	預金利息
補助金	0	109,000	コロナ対策支援金
雑収益	100,000	57,173	コピー収入等
当期経常収益合計 (A)	43,430,000	46,563,540	

II 経常費用	2021年度予算	2021年度決算	
1. 事業費計	42,513,000	43,740,514	
1) 人件費計	21,300,000	21,869,300	
給料手当	21,300,000	19,189,425	職員4名・パート3名・運転手4名
雑給		119,800	理事活動費
法定福利費		1,932,287	
福利厚生費		627,788	
2) その他経費計	20,413,000	21,871,214	
材料仕入費	450,000	244,692	カフェ販売材料仕入、イベント材料
委託作業費	8,783,000	9,839,478	運動公園配分費及びきずな館経費 (セキュリティ等)
印刷製本費	200,000	250,096	イベントチラシ (長岡市全小学校配布含む)
旅費交通費	100,000	63,780	
車両経費	1,200,000	832,592	コミュニティバス、レンタカー経費
通信費	600,000	626,281	電話料、コピー機等
消耗品費	750,000	1,107,188	事務用品、衛生用品、コロナ対策費
修繕費	300,000	717,938	きずな館除雪機修繕、車両修理等
賃借料	2,400,000	2,107,600	コミュニティバスリース料等
リース料	650,000	528,024	PC・広報車両リース等
減価償却費	0	0	
保険料	700,000	586,180	レンタカー、広報車両保険等
租税公課	1,250,000	1,153,550	消費税等
水道光熱費	700,000	733,660	きずな館
燃料費	1,600,000	1,843,266	コミュニティバス燃料代等
広告宣伝費	0	252,450	きずな館活動情報誌掲載
支払手数料	30,000	16,335	
その他経費	700,000	968,104	継続事業経費等
3) その他	800,000	0	
予備費	800,000	0	他項目へ振替

科 目	金 額 (単位:円)		備 考
	2021年度予算	2021年度決算	
2. 管理費計	3,480,000	2,980,026	
1) 人件費計	2,050,000	1,555,241	
給料手当	1,650,000	984,010	パート2名
雑給		48,600	理事活動費
法定福利費		6,271	
福利厚生費		116,360	
役員報酬	400,000	400,000	
2) その他経費計	1,380,000	1,424,785	
印刷製本費	150,000	185,558	くらサポ便り・総会資料等
旅費交通費	40,000	28,290	
リース料	0	111,120	PCリース、会計ソフト
通信費	300,000	273,971	サーバーおよびプロバイダ契約費
消耗品費	100,000	177,873	
接待交際費	40,000	27,130	
租税公課	50,000	71,074	法人県・市民税
支払手数料	400,000	309,320	会計事務所等
その他経費	300,000	240,449	コロナ対策費・修繕費等
3) その他	50,000	0	
予備費	50,000	0	他項目へ振替
当期経常費用合計 (B)	45,993,000	46,720,540	
当期正味財産増減額 (A - B)	△ 2,563,000	△ 157,000	
前期繰越正味財産額	7,836,000	7,836,641	
次期繰越正味財産額	5,273,000	7,679,641	

2021年度 事業別活動計算書(補足資料)

2021年4月1日から2022年3月31日まで

単位：千円

区 分	管 理	くらサポ自主事業		くらサポ受託事業		長岡市補助事業			合計
	くらサポ管理	くらサポ事業	レンタカー	JR川口プラザ	運動公園管理	コミュニティバス	川口きずな館	広報	
I 経常収益									
(1) 受取会費	366								366
(2) 自主事業収益	0	21	508	38	0	1,198	391	0	2,156
(3) 受託事業収益	0 ^{※2}	1,540	0	8,714 ^{※1}	8,353	0	0 ^{※2}	414	19,021
(4) 補助金	0	0	0	0	0	11,530	11,750	1,575	24,855
(5) その他収益	109	0	0	57	0	0	0	0	166
当期経常収益合計	475	1,561	508	8,809	8,353	12,728	12,141	1,989	46,564

II 経常費用	くらサポ管理	くらサポ事業	レンタカー	JR川口プラザ	運動公園管理	コミュニティバス	川口きずな館	広報	合計
(1) 人件費	1,555	243	0	3,879	92	7,820	8,682	1,154	23,425
(2) 材料仕入費	0	0	0	109	0	0	136	0	245
(3) 委託作業費	50 ^{※2}	862	0	40 ^{※1}	7,321	0 ^{※3}	1,356	260	9,889
(4) 印刷製本費	186	5	0	37	0	12	105	92	437
(4) 諸謝金	0	0	0	0	0	0	43	50	93
(5) 会議費	22	0	0	0	0	0	0	0	22
(6) 旅費交通費	28	6	8	12	15	3	13	7	92
(7) 車輛経費	0	0	364	10	0	452	6	0	832
(8) 通信費	274	59	0	272	12	0	246	37	900
(9) 消耗品費	178	63	0	146	0	214	320	364	1,285
(10) 修繕費	0	0	0	95	0	229	394	0	718
(11) 賃借料	0	0	0	0	0 ^{※4}	2,108	0	0	2,108
(12) リース料	111	0	0	222	0	0	287	20	640
(13) 接待交際費	27	0	0	0	0	0	0	0	27
(14) 減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(15) 保険料	0	0	263	0	0	323	0	0	586
(16) 広告宣伝費	102	1	0	0	0	10	241	0	354
(17) 租税公課	71	71	218	409	380	44	13	19	1,225
(18) 水道光熱費	0	0	0	0	0	0	734	0	734
(19) 燃料費	8	0	0	0	0	1,843	0	0	1,851
(20) 支払手数料	※5 309	1	1	2	0	4	7	1	325
(21) その他経費	58	25	1	246	222	61	320	0	933
当期経常費用合計	2,979	1,336	855	5,479	8,042	13,123	12,903	2,004	46,721
当期正味財産増減額	△ 2,504	225	△ 347	3,330	311	△ 395	△ 762	△ 15	△ 157

注記

- ※1 運動公園運営グループJV(3社)収益・経費のくらサポ分50%計上
- ※2 川口観光協会協力事業収益・経費
- ※3 川口きずな館経費(除雪・セキュリティなど)
- ※4 コミュニティバス2台分リース料
- ※5 会計事務所事務手数料含む

貸借対照表

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口

2022年3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	2,244,991
現 金	69,320	預り金	158,536
普通預金	4,246,889	未払法人税等	70,000
定期預金	5,000,510	未払消費税等	458,300
現金・預金 計	9,316,719	流動負債 計	2,931,827
(売上債権)		負債の部合計	2,931,827
未収金	1,257,689	正 味 財 産 の 部	
売上債権 計	1,257,689	【正味財産】	
(棚卸資産)		正味財産	7,679,641
棚卸資産	6,787	(うち当期正味財産増加額)	△ 157,000
棚卸資産 計	6,787	正味財産 計	7,679,641
流動資産合計	10,581,195	正味財産の部合計	7,679,641
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具	2		
什器備品	1		
有形固定資産 計	3		
(投資その他の資産)			
長期前払費用	30,270		
投資その他の資産 計	30,270		
固定資産合計	30,273		
資産の部合計	10,611,468	負債・正味財産の部合計	10,611,468

[税込] (単位:円)

財 産 目 録

特定非営利活動法人 くらしサポート越後川口

(単位：円)

2022年3月31日現在

科 目	金	額
I 資 産 の 部		
1. 流 動 資 産		
現金・預金		
現金手許有高きずな館	31,690	
バス	20,600	
プラザ	17,030	
普通預金		
大光銀行 越後川口支店 No.3008202	4,245,889	
北魚沼農協 川口支店 No.67858	1,000	
定期預金		
大光銀行 越後川口支店 4口	5,000,510	
未収金		
川口運動公園運営グループ 施設管理経費	316,785	
東日本旅客鉄道(株) 運営委託業務費	937,904	
長岡市役所市民課防犯交通課	3,000	
棚卸資産		
販売飲料他	6,787	
流 動 資 産 合 計		10,581,195
2. 固 定 資 産		
車両運搬具		
黄バス(補助車両)ハイエースW300w1026	1	
ハイエースDX300v7863	1	
什器備品		
川口プラザミニキッチン	1	
長期前払費用		
ハイエースW300w1026 リサイクル料	15,250	
ハイエースW300v7863 リサイクル料	15,020	
固 定 資 産 合 計		30,273
資 産 合 計		10,611,468
II 負 債 の 部		
1. 流 動 負 債		
未払金		
長岡年金事務所	129,339	
従業員他給料	581,344	
富士フィルムビジネスイノベーションジャパン	63,456	
渡辺石油(株)	172,411	
オリエントオート販売	228,470	
東北電力(株)	65,759	
あいおいニッセイ同和損保(株)	45,710	
吉原印刷	110,000	

長岡市（補助金返金）	575,211		
その他14件	273,291		
預り金			
従業員（社会保険料）	126,150		
従業員（源泉所得税）	26,561		
従業員（市民税）	4,600		
講師（源泉所得税）	1,225		
未払法人税等			
小千谷税務署（消費税）	458,300		
長岡地域振興局（法人県民税・事業税）	20,000		
長岡市役所（法人市民税）	50,000		
流 動 負 債 合 計		2,931,827	
負 債 合 計			2,931,827
正 味 財 産 合 計			7,679,641


監 査 報 告 書

2022年5月10日

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口
代表理事 丸山 健一 様

2021年4月1日から2022年3月31日までの事業年度における、くらしサポート越後川口の業務について、業務執行内容および収支決算等の監査を実施した結果、次の通り報告します。

1. 業務報告書は、事業計画に基づき適正に業務執行されているものと認めます。
2. 収支決算書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。
3. 会計帳簿は記載すべき事項を正しく記載し、領収書等の記載と合致していると認めます。

監 事 長谷川 久 

監 事 上村 光一 